

# 旭丘・小竹地域における 小中一貫教育校について



令和6年3月16日

練馬区教育委員会事務局  
教育振興部 教育施策課

# 目次

---

## 1 小中一貫教育校の施設

- 校舎イメージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 改築工事のスケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

## 2 これまでの検討経過

- 主な検討内容と説明会の開催経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

## 3 統一学園名の検討経過と投票結果

- 統一学園名の検討経過と投票結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

## 4 今後の取組み

- 今後の検討事項とおよびスケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

## 5 校章・校歌、標準服等の検討

- 校章・校歌の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 標準服の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

## 6 対応方針策定までの検討経緯

- 「旭丘小学校・小竹小学校・旭丘中学校の今後の対応方針」について・・・・ 8
- 検討当時の状況（平成28年度）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

## 7 就学の特例について

- 就学の特例に関するQ&A・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

## 8 担当および連絡先

- 担当および連絡先一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

# 1 小中一貫教育校の施設

## ■ 校舎イメージ





## ■ 改築工事のスケジュール



R6年2月～R7年2月

- 新校の教室や体育館、プールなどを建てます（■の部分）



R7年3月～11月

- 3月に新校の第一体育館、プール、などが完成します（■の部分）
- 北側の仮校庭を整備します

- ★ 冬休み（R7年12月）に児童・生徒が新校舎に引越します。
- ★ R8年度に開校する予定です。



R8年1月～5月

- 7年12月に新校の教室、第二体育館が完成します（■の部分）
- 仮設校舎を解体します（■の部分）



R8年6月～8月

- 旭丘小の残りの校舎を解体します（■の部分）



R8年9月～12月

- 南側の校庭を整備します



R9年1月～

**完成!**



## 2 これまでの検討経過

### ■ 主な検討内容と説明会の開催経過

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
校舎の工事	設計に向けた要件整理	基本設計	実施設計		仮設校舎建設 新校舎建設
主な検討項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校づくりの進め方</li> <li>● 開校に向けた検討事項の整理</li> <li>● 学校改築の基本的な考え方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新校舎等の平面計画</li> <li>● 仮設校舎等の配置計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新校舎等の平面・立面計画</li> <li>● 仮設校舎等の配置・平面計画</li> <li>● 旭丘小学校・旭丘中学校のメモリアル品の保存</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 旭丘小学校・旭丘中学校のメモリアル品の保存</li> <li>● メモリアル動画の撮影</li> <li>● 校名・校章等の決め方の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 統一学園名の検討</li> <li>● 校章・校歌、標準服の決め方の検討</li> </ul>
推進委員会	令和元年 10月設置 4回	2回	2回	4回	5回
保護者および地域説明会	12月22日	1月 〔区ホームページに検討状況を掲載〕	7月9日・10日	12月16日・17日	3月8日・9日
改築工事にかかる説明会	—	—	3月11日 改築計画の説明①	11月18日 改築計画の説明② 12月15日 仮設校舎建設工事の説明①	7月15日 既存校舎解体工事の説明 11月11日 新校舎建設工事の説明

# 3 統一学園名の検討経過と投票結果


保護者、地域の代表、学校関係者で構成された小中一貫教育校推進委員会を中心に統一学園名の検討を進めました。

## ■ 検討経過

- 1 統一学園名を募集（令和5年7月～9月）
- 2 公募案870件を参考に推進委員会で検討を行い、5案に選定（10月～12月）  
〔 5案：旭丘小竹学園、あさひの森学園、えこだ学園、えご花学園、みらい青空学園 〕
- 3 5案について旭丘小、小竹小、旭丘中の児童・生徒で投票（令和6年1月～2月）



## ■ 投票結果

 みらい青空学園	165票
えこだ学園	153票
旭丘小竹学園	126票
あさひの森学園	106票
えご花学園	94票

※白票、無効票は4票

### 参考 小中一貫教育校の統一学園名について





統一学園名は、小中一貫校としての一体感を醸成するためのチーム名としての名前です。条例上の正式名称は、小学校名と中学校名とで別々になります。

※新校開校後も旭丘小学校・旭丘中学校の名前は使用します。

	通称名	小・中学校名
使用例	・校名板 ・学校要覧 ・ユニフォーム など	・卒業証書 ・在学証明書 など

# 4 今後の取組み

## ■ 今後の検討事項およびスケジュール

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	開 校
<b>統一学園名</b> 	検 討 ★ 仮決定	※令和6年度以降に教育委員会規則を一部改正し、 統一学園名を正式に決定する予定		
<b>校 章</b> 	決め方の検討	検討・制作 ★ 完 成		
<b>校 歌</b> 	決め方の検討	検討・制作 ★ 完 成		
<b>標準服</b> 	決め方の検討	検討 (導入有無) ★ 導入有無 決定	※導入する場合 検 討 (デザイン等) ★ デザイン等 決定 制 作 ★ 完 成・販売	

## 5 校章・校歌、標準服の検討

推進委員会の話し合いの中で、校章・校歌、学用品を含めた標準服等については、関係者を中心とした部会を設置することになりました。

### ■ 委員構成（旭丘小、小竹小、旭丘中）

3校のPTA代表者（PTA会長の推薦）	各校2名～3名
3校の教職員代表者（校長の推薦）	図工や美術、音楽を専科とする教職員のほか、教務主任や保健主任、生活指導に携わる教職員

### ■ 今年度の検討結果 [校章・校歌検討部会]

校章のデザイン案や校歌に入れたいフレーズを募集することとしました。

募集内容	校章	校章のデザイン案のほかに、校章のデザインに求める要望なども募集
	校歌	校歌に入れたいフレーズ（言葉）を募集
応募対象者	3校の児童・生徒と保護者、教職員、3大学（武蔵野音大、日大芸術学部、武蔵大）、旭丘・小竹地域の方	
募集期間	令和6年4月中旬以降を予定	

※来年度、「小中一貫教育校だより」で募集予定です。



## ■ 今年度の検討結果 [標準服等検討部会]

標準服の導入の可否や仕様について、アンケートを取ることにしました。

アンケート内容	① 小学校や中学校に標準服の導入は必要かどうか ② 標準服を導入する場合の仕様（ブレザータイプか詰襟（学ラン）・セーラータイプか等）について ③ その他、標準服へのご要望等
応募対象者	3校の児童・生徒と保護者、教職員
募集期間	令和6年度以降

※アンケート結果を参考に標準服等検討部会で検討します。

### 大泉桜学園の事例

保護者および教員で検討し、アンケート結果を踏まえて導入しました。

- 1～4年生までは任意
- 5年生からは着用を推奨

※ 5・6年生は8割以上が標準服を着用、  
入学式等の式典時にはほぼ全員が着用



1年生～4年生



5年生～9年生

## 6 対応方針策定までの検討経緯

### ■ 「旭丘小学校・小竹小学校・旭丘中学校の今後の対応方針」について

令和元年8月に、複合的な課題の解決策として、小竹小・旭丘小・旭丘中を施設一体型小中一貫教育校として再編する「旭丘小学校・小竹小学校・旭丘中学校の今後の対応方針」を策定しました。

#### 【対応方針】

- ① 旭丘小学校・小竹小学校・旭丘中学校を廃止し、新たな小中一貫教育校を設置する。  
旭丘小学校・旭丘中学校については、先行して新たな小中一貫教育校の設置に向けた準備を開始する。
- ② 新たな小中一貫教育校は旭丘小学校と旭丘中学校の跡地に整備する。
- ③ 新たな小中一貫教育校における中学校の通学区域は、旭丘小学校と小竹小学校の通学区域を合わせた区域とする。  
小学校の通学区域は、当面、旭丘小学校の通学区域を基本とする。
- ④ 小竹小学校の跡施設については、区の計画や地域のニーズ等を踏まえて検討を行う。

### ■ 検討当時の状況（平成28年度）

小竹小、旭丘小、旭丘中はいずれも適正規模（※）を下回る過小規模校でした。適正規模の確保のために、以下3案を検討しました。検討の結果、案2をもとに対処方針を策定しました。

	案1 (近隣校の通学区域の変更)	案2【採用】 (3校の統廃合に伴う新校設置)	案3 (旭丘小の閉校)
概要	●近隣校である小竹小・豊玉東小の通学区域の一部を旭丘小へ編入	●同じ中学校区域の小竹小・旭丘小・旭丘中の統廃合	●旭丘小を閉校（近隣校へ編入）
適正規模	●近隣校が過小規模校のため困難 ●栄町の編入のみでは、適正規模の確保は困難	●小竹小との統合で適正規模の確保が可能	●過小規模校の小竹小・豊玉東小へ編入によりこの2校の過小規模が解消
評価	△ ●通学区域の変更では近隣校の過小化や過小規模の解消は困難	○ ●3校による小中一貫教育校の設置により3校の過小規模は解消	× ●通学距離の最長距離が約1.5kmを超える

※ 小中学校ともに12～18学級を適正規模とし、小中一貫教育校は18～27学級を適正規模としています（小学校は19～24学級が許容範囲）。

※ 練馬区立小学校の平均学級数は、16.9学級（R5.5月時点）

## 7 就学の特例について

小竹町一丁目・二丁目にお住まいの新小学1年生は、希望により（仮称）みらい青空学園に入学できる就学の特例を始めています。

### 就学の特例に関するQ&A

	質問	回答
1	○練馬区における小中一貫教育校の就学の特例について教えてほしい。	○練馬区では、小中一貫教育校の小学校の通学区域外居住者のうち、小中一貫教育校の中学校の通学区域内居住者については、希望があれば原則として小中一貫教育校の小学校に入学できます。
2	○練馬区では、中学校選択制度を導入していると聞いている。みらい青空学園に小学校から入学した場合、他の中学校に入学できなくなるのか。	○中学校選択制度も継続して実施するため、他の中学校に入学できます。 ○なお、みらい青空学園に通われるお子様が中学校選択制度を用いて他の中学校に入学したとしても学習上の問題は生じません。
3	○小竹小に入学を希望する場合、教育委員会に連絡する必要はあるのか。	○小竹小に入学する場合、連絡不要です。
4	○既に小竹小に入学した児童も就学の特例で新校に入学できるのか。	○就学の特例の対象者は、小竹町一丁目、二丁目にお住まいの小学校新1年生の方のみです。
5	○新校舎が工事中で開校していないと思うが、就学の特例は利用できるのか。	○利用可能です。 ○就学の特例を希望する場合は、9月下旬頃に教育委員会から特例対象者宛てに送付するお知らせをご確認ください。

## 8 担当および連絡先

内 容	問い合わせ先	電話番号	メールアドレス
○ 今後の検討事項、スケジュール等に関する事	教育施策課	5984-1034	ATGAKKO@city.nerima.tokyo.jp
○ 通学区域に関する事 ○ 就学に関する事	学務課学事係	5984-5659	GAKUMUKA@city.nerima.tokyo.jp
○ 特別支援教育に関する事	学務課就学相談係	5984-5664	GAKUMUKA@city.nerima.tokyo.jp
○ 新たな小中一貫教育校の事業計画に関する事 ○ 仮設校舎の建設工事に関する事 ○ 学校施設の改築・改修に関する事	学校施設課	5984-5723	SISSETUQSYOKU@city.nerima.tokyo.jp
○ 小中一貫教育に関する事 ○ 大泉桜学園に関する事 ○ 学習内容や学校行事に関する事	教育指導課	5984-5759	SHIDOSHITSU@city.nerima.tokyo.jp
○ 新たな小中一貫教育校の設計内容に関する事 ○ 新校舎の建設工事に関する事	施設整備課	5984-2457	SISSETUSEIBI@city.nerima.tokyo.jp
○ 児童館、学童クラブ等に関する事	子育て支援課	5984-5827	KOSODATE03@city.nerima.tokyo.jp
○ 街かどケアカフェに関する事 ○ 地域包括支援センターに関する事	高齢者支援課	5984-4582	KOUREISYASIEN01@city.nerima.tokyo.jp



☞ QRコードを読み込んでスマートフォンからご意見・ご質問を送ることができます。お送りいただいた内容は、今後の取組の参考にさせていただきます。